

【ビルマ国内】

- ・ 在タイ・カチン女性協会(KWAT)によれば、ビルマ国軍とカチン独立軍(KIA。カチン独立機構=KIOの軍部)との戦闘が続くカチン州で、18日までに少なくとも18人のカチン民族女性や少女が国軍兵士に強かんされ、うち数人が殺害された(21日KWAT)。またKIA筋によれば、戦闘の影響でKIA本部のあるライザ周辺だけでも1万3,000以上の避難民がおり、避難民全体の数は2万に上る(23日カチン・ニュース)。

【国際関係】

- ・ 民主化運動指導者アウンサンスーチー氏が22日、米議会下院外交委員会アジア太平洋小委員会の公聴会でビデオ証言し、民主化への真の道を切り開くため、政治囚の解放などを求める国連人権理事会決議が履行されるよう協力してほしいと訴えた。また人権侵害状況を調べる国連調査団の設置を支持するとも述べた。
- ・ 国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)が20日、年次報告書を発表。2010年末現在、世界にはビルマ出身の難民が約42万人おり、ビルマは世界第5位、東南アジアでは最大の難民「生み出し国」。
- ・ 19日からEU代表団が新政府発足後初めてビルマを訪問し、外相や副大統領、アウンサンスーチー氏らと会談(22日APほか)。インドのクリシュナ外相も20日からビルマを訪問し、首相や外相らと会談。同行したラオ外務次官がスーチー氏に会った(23日AFPほか)。日本の菊田外務政務官が27日からビルマを訪問し、外相やスーチー氏と会談する予定。政務レベルの訪問は08年5月以来(24日外務省)。
- ・ 日本商工会議所大メコン圏ビジネス研究会の藤田純孝会長が20日、東京でビルマのカンゾー国家計画・経済開発省副大臣と懇談した。(22日日商ニュース)
- ・ 米政府のビルマ特使に指名されたミッチェル氏の指名承認公聴会が29日に予定。(上院外交委員会)

【政府開発援助(ODA)】

新たな発表はなし。

【注目アイテム】

- ・ 「カチン州での武力紛争で 国軍兵士が少なくとも18人のカチン民族女性・少女を強かん、一部を殺害」(21日在タイ・カチン女性協会プレスリリース、地図有) <http://www.burmapartnership.org/press-releases>
- ・ 米議会公聴会でのアウンサンスーチー氏のビデオ証言(マンズロ下院議員のYouTubeチャンネル)。  
[http://www.youtube.com/user/repmanzullo#p/a/u/2/eQ6uzoc\\_G-c](http://www.youtube.com/user/repmanzullo#p/a/u/2/eQ6uzoc_G-c)
- ・ 国連薬物犯罪事務所(UNODC)が年次報告書を発表。ビルマのケン作付面積が09年比20%増。  
<http://www.unodc.org/unodc/en/data-and-analysis/WDR-2011.html>

【イベント情報】( [ ] 内は主催者。共催等は省略)

- ・ [ビルマ市民フォーラム] 第15回総会および講演「何か変わったか?—新政権発足3ヶ月」根本敬(上智大学教授)、ティンウィン(在日ビルマ市民労働組合代表)(池袋・生活産業プラザ8階、25日18時~)
- ・ [ビルマ民主化ネットワーク日本] 軍政に少数民族への武力攻撃などの即時停止を求める抗議行動(27日国連大学前・28日外務省前、15~16時)、[国民民主連盟(解放地区)日本支部] 「ディペイン虐殺事件から97ヶ月—軍事政権に国民和解のための対話を求める抗議行動」(ビルマ大使館前、30日15~16時)
- ・ [Dream for Children] 講演会「タイ・ビルマ国境で暮らす難民を訪ねて」(名古屋、7月2日19時~)
- ・ [メラウーキャンプ教育支援の会、ビルマ民主化支援会] ドキュメンタリー『ピュア~難民キャンプの子どもたち 希望の鐘』上映・講演会(キャンパスプラザ京都第二講義室、7月3日16~18時)

もっと詳しい情報・お問い合わせは  
ビルマ情報ネットワーク <http://www.burmainfo.org>